

たいし社協だより

福祉の目線や心を育てよう



ふ っ っ の
く ら し の
し あ わ せ



11月15日(木)・16日(金)、石海小学校4年生の車いす体験授業において職員が車いすの取り扱い説明をしたり、一緒にコースを回るなどのお手伝いをしました。体験した児童からは「ちょっとした声かけや思いやりが大切だとわかった。」「障がい者用駐車場に勝手に停めたら、だめだね。」などの感想が聞かれました。

社協では、このような取り組みを通じて福祉についての理解と関心を深めていきたいと思っています。

今月の社協だよりは…

- ☆福祉体験 ……………1
- ☆新年あいさつ ……………2
- ☆共同募金お礼、歳末募金事業 ……3
- ☆竹灯ろう作り、はがき・キャップ収集 ……4
- ☆福祉団体 ……………5
- ☆ボランティア、子育て情報 ……6～8
- ☆善意銀行、相談事業、モニター ……9
- ☆福祉バザー、子育てクリスマス会 ……10



社会福祉法人
太子町社会福祉協議会

損保郡太子町老原102-1

TEL (079) 276-4111

FAX (079) 276-4169

ホームページ <http://taishi-sowel.or.jp/>

メールアドレス taishi-sowel@beach.ocn.ne.jp



赤い羽根共同募金運動へのご支援ご協力ありがとうございました



種 類	金 額	内 訳
戸別募金	3,762,980円	町内 7,974戸
街頭募金	49,335円	大型店等募金箱・街頭募金
法人募金	390,000円	町内外 91法人
職域募金	439,030円	役場・JA・消防署・学校・社協などの職員
学校募金	275,276円	保育所(園)・幼稚園・小中学校の児童・生徒・高校生
その他	3,214円	利息等
合 計	4,919,835円	

平成24年12月4日現在



『自分の町を良くするしくみ』をメインテーマに10月1日より赤い羽根共同募金運動を実施し、自治会長、民生委員児童委員、民生協力委員の方々には多大なるご協力を、また町民をはじめ各企業、保育所(園)・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の皆様には温かいご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様からお寄せいただいた募金は一旦兵庫県共同募金会へ納入し、翌年度に地域福祉の向上のため県内民間福祉事業へ配分されます。

太子町社会福祉協議会では、給食サービスや移送サービスなどの在宅福祉事業やボランティア活動の推進など『みんなのまち太子町』の福祉推進の貴重な財源として活用させていただきます。

温かい年末年始を迎えていただくために…

歳末たすけあい募金にて次の事業を実施しています



社協歳末映画会

12月8日(土)、社協歳末映画会をあすかホール大ホールで開催しました。今年は『カールじいさんの空飛ぶ家』を午前、午後の2回上映し、343名の入場者がありました。果てなき可能性のある人生の素晴らしさを教えてくれ、大人から子供まで楽しめる冒険の物語でした。



クリスマスプレゼント事業

今年度も友愛訪問の一環として、町内の65歳以上のひとり暮らし高齢者517名に、担当民生委員児童委員を通じてクリスマスプレゼントとして、高齢者の方に使いやすく配慮したデザインの平成25年版カレンダーをお届けしました。



年末ふれあい弁当を配食



昨年の年末ふれあい弁当

毎年恒例の年末ふれあい弁当を今年度も12月28日(金)に実施します。社協の給食サービス利用者(町内のひとり暮らし高齢者や虚弱高齢者世帯対象のサービス)のうち希望される方70名に、料理ボランティア手作りの真心のこもった弁当を、町内の中学生ボランティアが笑顔添えてお届けいたします。

“みんなで ささえあう あったかい 地域づくり”

地域の和が感じられるまちづくり



太子町長
太子町社会福祉協議会顧問
北 川 嘉 明

皆様におかれましては、輝かしい新春を、皆様お揃いでお迎えになられましたこと、心からお慶び申し上げます。

平素より社会福祉協議会には深いご理解と温かいご支援を賜り心より

平成二十五年 新年のごあいさつ



太子町社会福祉協議会
会長
久保田 文章

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いで新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素より社会福祉協議会に對しまして温かいご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

近年、ひとり暮らし世帯の増加な

どの家族形態の変化、非正規雇用の増加をはじめとする雇用形態の変化、価値観・ライフスタイルの変化などから、家族や地域、会社などで急速に絆が失われています。

このような社会状況は「無縁社会」と呼ばれ、孤立死、虐待、限界集落などさまざまな問題が起こるようになりまし

私も太子町社会福祉協議会においても、意図的、選択的につながり

厚くお礼申し上げます。

昨年は、まさにオリンピックの年であり、「仲間」「つながり」の大切さを教えていただいた1年でもありました。その中で、ロンドンパラリンピックでは、太子町鶴出身の西家道代選手がシッティングバレーボール日本代表のキャプテンとして出場され、7位入賞という成績を収められたといううれしいニュースもございました。

また、昨年の3月には「新庁舎建設基本計画」を策定、現在は「新庁舎建設基本設計」について執りま

るところであります。

さて、個人の価値判断の多様化や生活様式の変化に伴い、地域社会における福祉力の低下が予想されるとともに、『少子超高齢社会』の訪れによる高齢者割合の大幅な増加やそれに係る福祉問題、社会保障費問題など、解決しなければならぬ課題はたくさんあります。こうした時だからこそ、困ったときに「助けて」と言える社会づくり、私たち一人一人が地域社会に参画することが強く求められております。

その課題の解決には平成32年度を目標年度とする「第5次太子町総合計画」が掲げる基本目標「和のまち太子」の着実な推進が必要不可欠であ

り、いつまでも健やかに生きがいをもって暮らしていただけるよう、さらなる関係機関との連携・協働を進めることが必要となります。

町といたしましても本協議会と協働し、町民の皆様との対話を重ねながら町政への参画と協働を進め、「住んでよかったと思えるまちづくり」小さくてもきらりと光る太子町」をめざして、地域福祉の担い手である町民の皆様のご支援・ご協力を賜りながら邁進してまいりますので、皆様のご指導とご一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

つまり知り合ったことを大切に結び合う、「知縁・結縁」の関係づくりこそ新しい時代を切り開く地域社会づくりなのだと考え、小地域福祉活動(ふれあいサロン)事業や、ひとり暮らしの高齢者等を対象とした給食サービス事業などの見守り事業をはじめ、運動の機能低下の予防・向上を図り、高齢者が介護の必要な状態にならないように予防事業を充実するとともに、自立した生活が送れるよう電動ベッド・車いすなど福祉用具の貸出しサービス、また、福祉車両の貸出しや移送サービスなど継続的・効果的なサービスを実施して参ります。

子ども「遊び・学び」の場を提供しつつ、親の交流のきっかけづくりの拠点として「まちの子育てひろば」を充実し、「お互いに心豊かで温かい思いやりを持って、明るい町づくり」を福祉目標に、自治会、婦人会、民生委員児童委員、ボランティアの皆様等のご協力のもと「誰もが住み慣れた地域で自立し安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざして参りますので本年も何卒ご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、この新しい年が、皆様にとってよき年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



太子町婦人共励会です ～母子部の活動のお知らせ～

「婦人共励会」とは、全国的な組織で、兵庫県内では、30市郡が集まって組織されており、母子家庭や寡婦が安心して暮らせる福祉社会の実現を目指して活動しています。

太子町婦人共励会では、寡婦部と母子部とに分かれて活動を行っています。母子部とは、一番下のお子さんが18歳未満のシングルマザーの部会です。

11月18日(日)西播磨福祉地区「母と子のつどい」が開催されました。太子町からも母子会員たちが参加し、みかん狩りに行くまでの車中はにぎやかで、お母さん同士も会話に花が咲きました。「母と子のつどい」会場では他町との交流も行い、昼食会では意見交換が行われました。



太子町婦人共励会母子部では、年度内にもまだ活動を行います。町内にお住まいのシングルマザーであれば、どなたでも入会可能です。(年会費500円が必要)

「興味のある方」「活動に参加したい」と思われる方は事務局(太子町社会福祉協議会内☎276-6632)までご連絡下さい。

老人クラブ連合会 「かたらい」第25号発行

文集「かたらい」の第25号を発行しました。本年度は39名もの会員の方が体験談や俳句、短歌などを寄稿してくださいました。社協窓口、図書館で閲覧できますので、ぜひ一度ご覧ください。



こんにちは!

No.70

太子町手をつなぐ親の会です!

10月26日に兵庫県知的福祉大会(小野市)、10月27日～28日には初めて全日本手をつなぐ育成会全国大会(高知県)に参加して来ました。

平成18年の障害者自立支援法が施行されてからわずか6年の間につなぎ法になり、また来年4月からは総合支援法に移行されます。身近なところでは、グループホームとケアホームが一体化されること、相談事業で各市町村に指定相談支援事業所と相談支援専門員が配置されることが変更になります。このように制度が目まぐるしく変わっている中で、そのうちに…誰かが…行政が…と思っていたら、使えるサービスも国からの指示のもと、立ち上げたばかりの事業に終わってしまいます。

私たち育成会の先輩たちが国、県に対して働きかけてくださっているお蔭で、このような流れになってきていると思います。今回、この2つの大きな大会に



施設見学会で真剣に話を聞く会員

参加して、私自身、何も知らなかったと反省です。せめて月1回の定例会の日(毎月第2木曜日)に会員みんなで勉強したいと思います。

太子町で育つ障がいのある子どもが、将来も希望をもってこの町で暮らしていけるように、私たち親の会は、いろいろな場で活動をしています。

～全日本手をつなぐ育成会全国大会に参加した会員の子もAさん(知的障がい)に感想を書いていただきました～

全国大会(高知県)の本人大会に太子町から2名参加しました。分科会にはじめてさんかして、はたらくたのしさ、しょくばのできごとをきいたり、しつもんをしていろいろなべんきょうになりました。

けっこんをしている人もいてびっくりしました。しつもの時、私は、「しょくばでこまったとき、だれにたすけてもらっていますか?」、友達は「グループホームって何ですか?」を手をあげてきました。

みんながんばっていることが、わかってゆうきが出ました。らいねんは、大分県ですがいきたいです。

11月9日(金)、「障がい者が地域で生活するために」というテーマの研修では、講師先生の『「いずれ独り立ちを…」と願いながら、「親亡き後」では遅いのですよ。』『家族自身が障がいへの理解を深める努力が必要です。』との言葉が心に残りました。



～忘れない伝えよう～

太子町社協では、平成16年度から毎年、「阪神淡路大震災1.17のつどい」に使用される竹灯ろうを作り、実行委員会である神戸・市民交流会に提供しています。

11月27日(火)、今年も竹林を管理する花谷勝一さん(立岡)のご厚意とボランティアの協力を得て、竹灯ろうがきれいに見えるよう、まっすぐに伸びた約30本の竹を切り出しました。花谷さんは「この竹が灯ろうになると思うと感慨深い。震災の犠牲者たちに多くの思いが伝わればうれしい。」と話しておられました。

12月1日(土)には、太子町保健福祉会館中庭において長い竹を指定の長さに切り分け、竹筒に「絆」「希望」など追悼や復興のメッセージを記入し、子どもたちがカラフルな色をつけてくれました。完成した竹筒約150本は、各地から提供された竹筒とともに神戸市中央区の東遊園地グラウンドに1.17の形に並べられ、1月17日の早朝にロウソクが点灯されます。

亡くなられた方々の慰霊と鎮魂、そして震災から生まれた「きずな・支え合うところ」を次世代に語り継いでいきましょう。

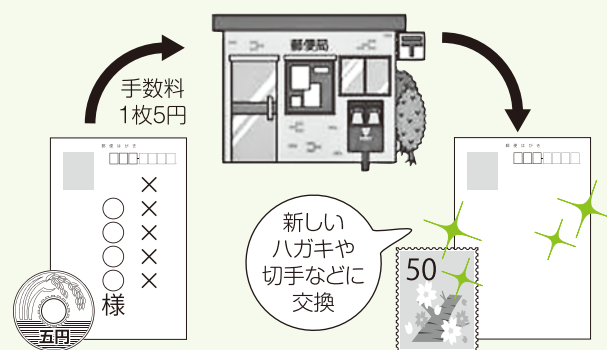


書き損じ・未使用のハガキなど お家で眠っていませんか?

書き損じや未使用のハガキは、郵便局へ持参すると手数料(1枚5円)で新しいハガキや切手などに交換できます。

社協では、書き損じや未使用のハガキを集めています。集まったハガキはボランティアグループおたよりの方々から新しいものに交換し、ひとり暮らし高齢者の方々に心のこもったおたよりを送るボランティア活動に使用されています。

ご協力をよろしくお願いいたします。



こ～んなに集まりました!!

エコキャップ



町民の皆様にご協力いただいておりますエコキャップの12月までの回収実績を報告します。皆様のご協力をお願いします!!

平成24年12月15日現在

- ・回収実績……………1,567,600個
- ・届けたワクチンは… 1,959人分
- ・CO2削減効果は……12,344kg



ボランティア入門講座

年に一度、開催する初心者向け「ボランティア講座」を今年も開催します。定年を迎えて、そろそろ地域デビューを考えている方や子育てがひと段落した方は是非ご参加ください。

また、ボランティアを始めて1年未満の方も、活動の振り返りを含めてご参加ください。



◎日時 平成24年2月5日(火) 10:00～11:30

◎場所 太子町保健福祉会館2階 会議室2

◎内容 「ボランティアを楽しむ 人生を豊かにする!」
「ボランティア、なんでも相談」

《パネリスト》

・ボランティア 井口 淳 氏

・ボランティアほたるの会 代表 山本 時美 氏

進行 太子町社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター

◎定員 20名(先着順とさせていただきます)

◎申込み 太子町社会福祉協議会 / 太子町ボランティアセンター

平成24年度災害ボランティア養成講座参加者募集

「1.17ひょうごメモリアルウォーク」に参加しませんか?



毎年、1月17日は「ひょうご安全の日」です。「1.17は忘れない」を合言葉に、風化しがちな防災意識を新たにするため、震災時を思い起こしながら終点となる神戸東部新都心まで一緒に歩きませんか?

当日は、「人と防災未来館」が入館無料となり、防災に関する催し、東北物品販売などが開催されます。

◎日時 平成25年1月17日(木) 8:00～16:00(到着予定)

◎集合場所 太子町保健福祉会館 8:00集合出発

◎申込受付 1月7日(月) 9:00～定員になるまで

◎参加費 無料

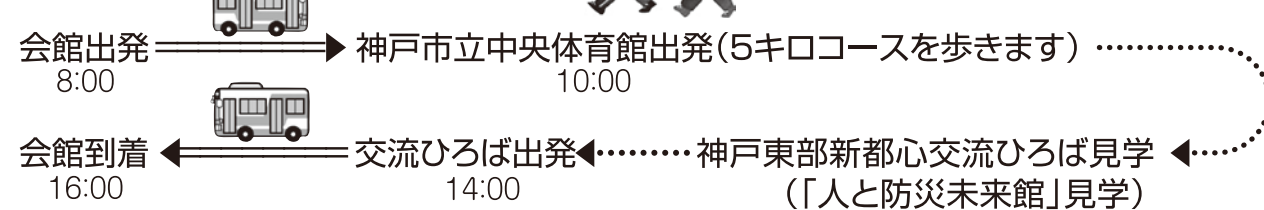
◎持物 リュック、弁当、水筒

◎定員 20名(先着順となりますのでご了承ください。)

※一人で複数の申込みはご遠慮ください。

◎申込先 太子町社会福祉協議会
太子町ボランティアセンター

(コース説明)



新たな仲間と ボランティア活動へ!!

平成24年度託児ボランティア養成講座を、10月31日(水)、11月13日(火)の2回にわたり開催し、現代の子育て事情や、発達障がい児を抱える保護者の生きにくさ、育てにくさを講師より学んでいただきました。参加者からは、

「若い方々の手助けができればと思う。」
「自分の子育て経験を押しつけるだけではだめなのだと知った。」
「これからは勉強して、お手伝いしていきたい。」

との感想が聞かれました。

受講者からは、新たにボランティアに参加する方もおられ、新たな「地域のチカラ」として活躍されます。



1月・2月の ボランティアセンター 土曜開所日について

活動室の利用とコーディネーターへの活動相談などができます。どうぞ、お気軽にお越しください。

※ボランティア活動の相談については、メールや電話でも行っています。

1月19日(土)
2月16日(土)
いずれも、9:00～11:30

トライやるウィーク生が 今年も頑張りました!!

平成24年11月5日(月)より5日間、太子西中学校の生徒(1名)が「ボランティアコーディネーター」を体験しました。ボランティアコーディネーターとは、「住民のボランティアな活動を支援し、その実際の活動においてボランティアならではの力が発揮できるよう、住民と住民または組織をつないだり、組織内での調整を行うスタッフ」のことです。

生徒は社協事業に参加し、活動の中心となるボランティアのサポートを行いました。まちの子育てひろばでは、託児活動や手遊びを行い、給食サービス事業の手伝いでは、老原地区の民生委員とともに給食利用者宅を訪問し、利用者にお弁当を届け、会話をしました。



給食サービスでの様子

また、太田小学校において、社協職員とともに「福祉教育車いす体験」を行いました。小学4年生の児童の前で車いすの操作方法を示し、職員とともに、その指導にあたりました。

トライやるウィークでの経験を活かし、地域での福祉の担い手として活躍することを願っています。

また、生徒の活動にご協力いただいたたくさんのボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



まちの子育てひろばでの様子

★各種講座やボランティアに関するお申込み・お問合せ☆

太子町社会福祉協議会 ☎276-4111

ボランティアセンター ☎276-6632 Eメール taishi-shakyo@seagreen.ocn.ne.jp

社協会員会費で
実施しています



社協心配ごと相談

相談は無料
秘密は守ります

心配ごと相談

〈日時〉毎月第2・4金曜日 13:30～16:00

1・2月の相談日は

1月11日(金) 2月 8日(金)
25日(金) 22日(金)

障がい者相談 《日時》1月の相談日

- 心のケア相談……………奇数月第3火曜日
1月15日(火) 13:30～15:30
- 身体障がい者(児)相談……………奇数月第3水曜日
1月16日(水) 9:30～11:30
- 知的障がい者(児)相談……………奇数月第3木曜日
1月17日(木) 9:30～11:30

☆開催場所はいずれも

太子町保健福祉会館 相談室2

☆秘密は守りますので、安心してご相談ください。

☆予約の必要はございませんが、先に相談者のある場合にはお待ちいただくことがあります。



- ★西播磨福祉地区障害者スポーツ大会、優勝おめでとうございます。皆さんが一生懸命、競技に参加された結果ですね。来年も頑張ってください。
- ★チーム「太子くん」、優勝おめでとうございます。参加された方が、それぞれ持ってられる力を十分に発揮されたからですね！来年も優勝目指して頑張ってください。
- ★「ゆずりあい運動」、運動はもちろんです。この記事を見てお身体の不自由な方が車いす優先駐車場に1台でも多く停められるようになったらいいな～と思います。

善意銀行からのお礼

10月・11月受付分 ～受付順・敬称略～

預 託

- 廣岡隆一(原) 亡母 廣岡春子 供養 50,000円
- 故 立花 善司(太子苑) 100,000円
- 太子町料飲組合 10,000円
(あすかふるさとまつりチャリティーバザー売上)
- 匿名 供養のため 50,000円
- 東芝労働組合姫路支部 10,790円
(太子あすかふるさとまつりフリーマーケット売上)
- 太子ライオンズクラブ 20,000円
(あすかふるさとまつり「うどんの炊き出し」の売上金の一部)
- 斑鳩ふるさとまちづくり協議会 5,000円
- 匿名 454円
- 太子高等学校フードデザイン 14,206円
(太子あすかふるさとまつり「太子ドック」「いちじくパン」の売上金)
- 故 井口 八重子 8,646,486円

ありがとうございました。お寄せいただいた
あたたかいお心は、有効に活用させていただきます。

払 出

- ひとり暮らし高齢者誕生日お祝い金
平成24年10月 44名……………44,000円
11月 44名……………44,000円
- 自治会ベンチ助成(竹広、東出ヶ丘)各2台
96,600円

多額のご寄附をいただきました故 井口八重子様につきましては、『お世話になった太子町社会福祉協議会に財産の一部を寄附する』旨の遺言を残されていたと、遺言執行者である司法書士の方より過日ご連絡がありました。
このご厚意は、太子町において地域福祉を推進する社会福祉協議会への期待と励ましであると職員一同真摯に受け止め、太子町の地域福祉の向上に活用させていただきます。

- ★「無縁社会」から「支え合い社会へ」の記事、子どもの頃から考えるとだいぶ変わったなと感じる。世の中をみると仕方がないのかなあと思うが少し寂しい。
- ★「無縁社会」から「支え合い社会へ」、人と人のつながりも地域や社会の支え合いづくりをしっかり考えてみたいと思います。「孤独死」だけは絶対なくしたいと思います。
- ★エコキャップの収集場所を増やして欲しいと思います。

貴重なご意見ありがとうございました。



まちの子育てひろば事業
イメージキャラクター

この事業は赤い羽根共同募金の配分金を利用して実施しています

～社協も支援します！ 安心して子育てできる地域社会をめざして～

まちの子育てひろば

1・2月のぽぽたんを紹介！

1月
28日

時間…10:30～11:20

内容…季節の歌や手遊び

2月
25日

時間…10:30～11:20

内容…パネルシアター

◎おおきなかぶ

◎てぶくろ

◎三匹のやぎのがらがらどん



※パネルシアターとは、布を巻いた板(パネルボード)に専用の不織布で作った絵を貼り、お話などを楽しむ貼り絵のお芝居のようなものです。

対象…就学前の子とその保護者

場所…太子町保健福祉会館 2階 集会室

- ★10:15分に開場しますので、早く来館された方は、ロビーでお待ちください。
- ★演目途中の入室はできません。
開始時刻に間に合わない方は、入室を控えていただく場合がありますのでご了承下さい。
- ★駐車場が混雑します。お近くの方は徒歩や自転車でお越し下さいますようお願いいたします。

☆☆ 太子町では、次のような所でひろばを開設しています。ぜひ、気軽にご参加ください ☆☆

施設名	名称など	開設日時	電話番号	備考
児童館	幼児映画会	原則として 金曜日 1/11・18・25 2/1・8・15・22	277-3880	
	0～1歳児 ヨチヨチグループ	原則として 毎週火曜日 1/8・22・29 2/5・19・26		
のびすく	おひさま	不定期 1/17(木)・28(月) 2/14(木)・25(月)	277-3733	初回のみ300円(保険料)必要
安養保育園	2～3歳児親子(園庭開放)	原則として 毎週土曜日 1/5・12・19 2/2・9・16・23	276-3680	(要)申し込み
二葉保育園	2～3歳児親子(園庭開放)	毎週土曜日 第3木曜日 1/5・12・19・26 2/2・9・16・23	277-0163	(要)申し込み
保健福祉会館	まちの保健室 西館1F 会議室1	毎月2回 月曜日 1/7・21 2/4・18	276-6630	
	社協「ぽぽたん」 東館2F 集会室	不定期 月曜日 1/28 2/25	276-6632	受付10:15から
	社協「はっぴい・ハート」	不定期 月曜日 1/7 2/4		

「はっぴい・ハート」グループの
代表 影井加代子さんにお話を伺いました。

“はっぴい・ハート”のテーマでもある「親子でほっこり」できる場所作りに、ボランティアとして参加させてもらっています。
「なんとなく育児が不安」だと思っているお母さん同士が参加されているので、本音の情報交換もできますし、いろいろと話が出来そうな場所作りの工夫を行っています。
参加してくださる親子やボランティアの人数がほどよく調和しているので、家族的な雰囲気です。こどもが異年齢というのもいいのですね。親の居場所作りと同時に、子どもの想いを発散できる場所でもあると思います。

1・2月のはっぴい・ハートを紹介！

◎1月7日(月) 10:30～11:20

◎2月4日(月) 10:30～11:20

内容 手遊びや絵本等を親子で楽しんだり、子育ての情報交換を行います

対象 子育てで「気になること」や「心配なことがある」保護者とお子さん

場所 太子町保健福祉会館 2階 集会室

収益金は、地域福祉事業に使わせていただきます!!

福祉バザー開催

11月11日(日)、太子町保健福祉会館において恒例の福祉バザーを開催しました。当日は、あいにくの雨天となり保健指導室にての開催となりましたが、開場前より多くの人の列ができ大盛況でした。

本年度バザー品の提供をいただき、収集から搬入までご協力いただきました太田校区・龍田校区の自治会の皆様、多種多様な品物の仕分け・値付け・販売にご尽力をいただいたボランティアの方々、当日購入いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。多くの方々のご協力により、無事バザーを終えることができました。ご協力ありがとうございました。

また、当日は東北復興物産コーナーにおいても多くのご協力をいただきました。ありがとうございました。



〈完売! 気仙沼パン〉

東北の物産品コーナーでは太子西中学生が大きな声で呼びかけてくれました。

今回の
バザー収益金 **461,100円**

サンタクロースがやって来た!

12月10日(月)、保健福祉会館2階集会室において、“**社協職員プレゼント ちょっと早いクリスマス会**”を開催し、79名と多くの参加者がありました。みんなで楽しく手遊びやリズム遊びをし、盛り上がったところでサンタクロースが登場!子どもたちはドキドキしながら、サンタさんからプレゼントをもらいました。

社協では、今後も“親子で気軽に参加できる「ひろば」”をモットーにまちの子育てひろばを開催し、子育てを応援していきたいと思います。



サンタさんは何才?

